

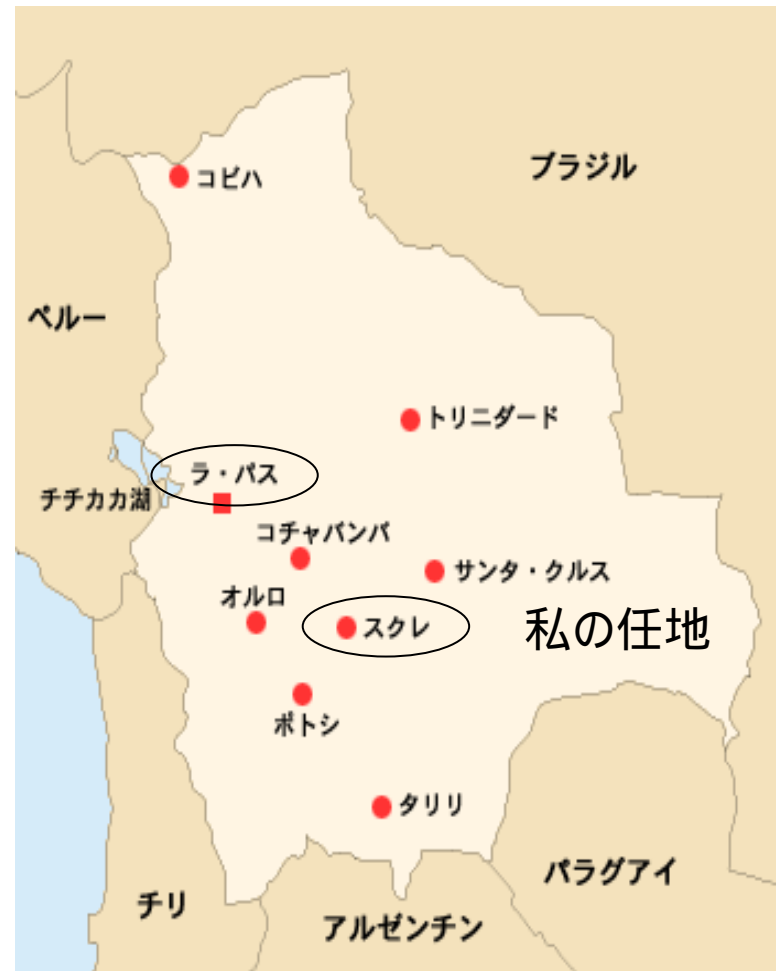


ポリビアにおける算数教育

15年度1次隊 野本 純一
(新潟県三条市立月岡小学校教諭)

1. ボリビア共和国とは

- 1825年8月6日独立
- 人口 約870万人
- 国土面積約110万km²
(日本の約3倍)
- 9つの県から成る, 「3階建ての国」
- 主要言語 スペイン語
アイマラ語 ケチュア語
- 首都 ラパス(行政上)
スクレ(憲法上)



2. ボリビアの教育事情

- 義務教育は、初等教育（日本の小中に相当）8年。その後中等教育（日本の高校に相当）が4年。
- 就学年齢は満6歳。日本よりも1年早い。
- 1994年、教育改革（Reforma Educativa）が始まる。
- 学校は半日のみ。校舎は共同で使う。
- 教育レベルは相当低い。

3 . 配属先: スクレ市教育局

Dirección Distrital de Educación Sucre

【主な業務内容】

- スクレ市における公立・私立学校(幼稚園含む)の管理・指導
- 教育改革の推進
- 教師へのセミナー開催
- 青少年の健全な育成のための指導



教育長, 主事4名, 秘書など, 総勢9名

4. 実際の活動内容

- 職種は「小学校教諭」
だけれども...
- グループ派遣の長所・
短所
 小学校・中学校・高
 校・教員養成大学・教
 育局に一人ずつ派遣。
- カウンターパートの協
 力は...



活動 授業觀察・事後指導



活動 アンケート実施

- ・ 30校215名の教員を対象
- ・ 質問内容

算数(数学)教育に関して、どんな困難なことがありますか？

各単元が終わったら、評価(テスト)をしていますか？

児童(生徒)は、どんな単元が苦手ですか？

数学教育について研修会で学びたいことは何ですか？

ボリビアの教育や、教育改革における数学教育について思うことを自由にお書きください。

自分の活動方針を決定することができた。
(授業観察と指導，研修会，モデル授業を柱に)

活動 研修会実施







【研修会内容】

四則算の教授法

子どもを関心を高める教授法

(遊びを主な手法とする)

分数

授業におけるルール(しつけ) など

活動 算数・数学グループによる合同研修会

Intercambio de las experiencias de las matemáticas



2004年5月26日

交流会1日目 初等教育基礎過程向けの内容
(日本の初等教育の内容に相当)

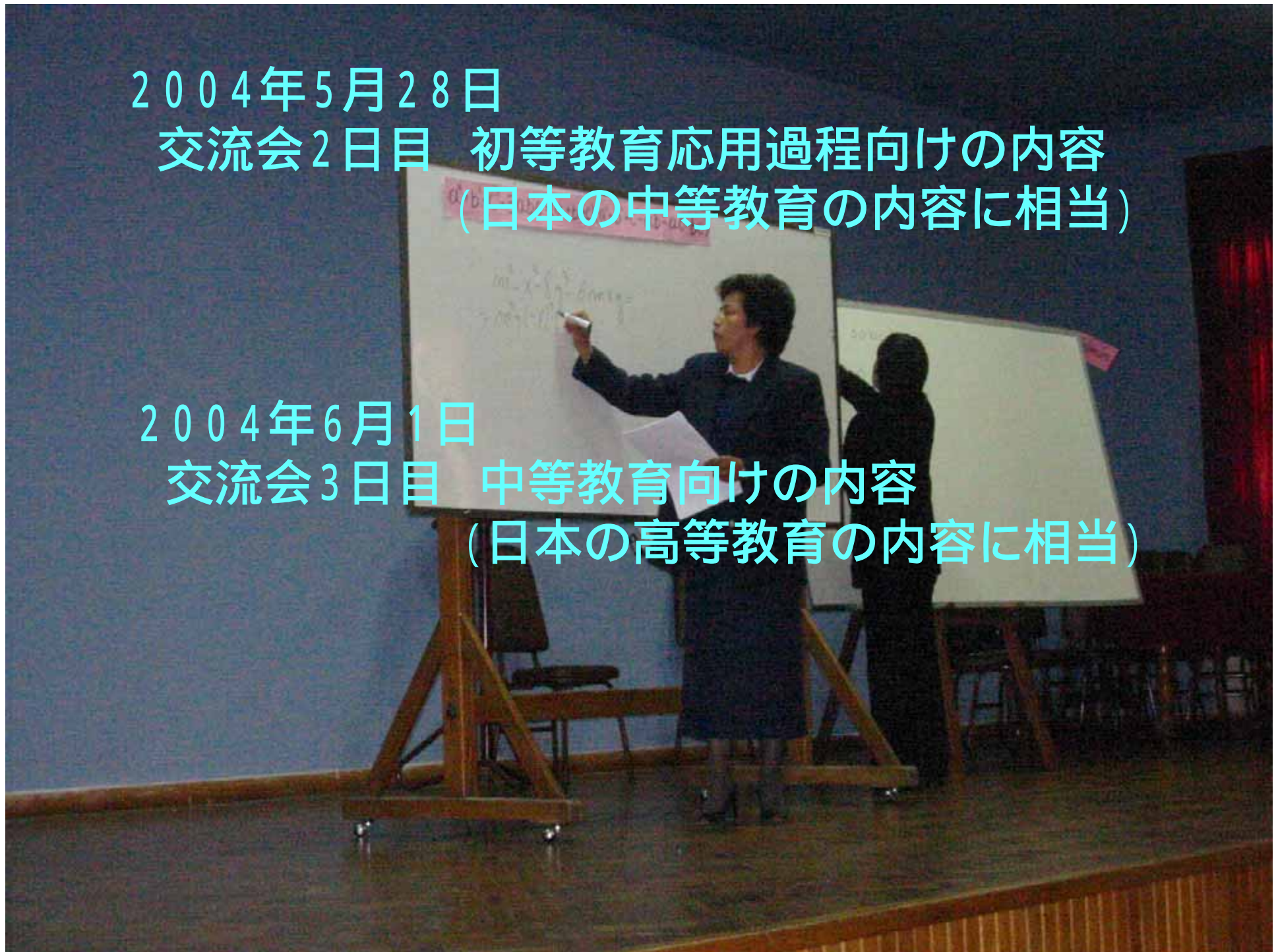
内容 遊びを用いた教授法
内容 数の合成・分解と足し算・ひき算への応用
内容 図と線分図を用いた教授法
内容 モデル授業(日本における授業展開の紹介)

2004年5月28日

交流会2日目 初等教育応用過程向けの内容
(日本の中等教育の内容に相当)

2004年6月1日

交流会3日目 中等教育向けの内容
(日本の高等教育の内容に相当)



活動 モデル授業





わり算, あまりのある少数のわり算,
大きな数, 最小公倍数...etc.

活動 学力テスト



5 . ボリビアにおける算数教育の問題点

- 教師が研修を積む機会が少ない。
- 誤った知識がまかり通っている。(研修の少なさ, 間違いの多い教科書, 小さな頃からの積み重ねetc...)
- 教師主導型の授業(難解な練習問題が多い)
- 教材が少ない。教科書がない。
- 授業習慣の違い(80分授業, ボールペンの多用, 複雑な検算, お菓子OK? etc...)
- 教員によるストライキ(年間50日!?) など

6 . 活動を振り返って

【悩んだこと・困ったこと】

- ・語学力
- ・約束って何？
- ・年上の先生たちを指導すること

【得たもの】

- ・たくましく生きる子どもたちとの出会い



6 . 活動を振り返って

【悩んだこと・困ったこと】

- ・語学力
- ・約束って何？
- ・年上の先生たちを指導すること

【得たもの】

- ・たくましく生きる子どもたちとの出会い
- ・意欲のある先生たちとの出会い



6 . 活動を振り返って

【悩んだこと・困ったこと】

- ・語学力
- ・約束って何？
- ・年上の先生たちを指導すること

【得たもの】

- ・たくましく生きる子どもたちとの出会い
- ・意欲のある先生たちとの出会い
- ・日本の教育の素晴らしさを再認識
- ・文化の大切さ(日本文化, ボリビア文化)



私です

6 . 活動を振り返って

【悩んだこと・困ったこと】

- ・語学力
- ・約束って何？
- ・年上の先生たちを指導すること

【得たもの】

- ・たくましく生きる子どもたちとの出会い
- ・意欲のある先生たちとの出会い
- ・日本の教育の素晴らしさを再認識
- ・文化の大切さ(日本文化, ボリビア文化)
- ・家族の大切さ



7. 終わりに～これから出会う子どもたちへ

- ・学ぶことの大切さ, ありがたさ
- ・日本文化, 外国文化の素晴らしさ
- ・だれとでも仲良く
- ・自分にできる国際協力





¡VIVA!

¡BOLIVIA!